



【お知らせ】

令和4年4月30日
統合幕僚監部

統合幕僚長のカンボジア王国訪問について

統合幕僚長山崎幸二陸将は、令和4年4月28日（木）から29日（金）の間、カンボジア王国を公式訪問し、フン・セン首相及びティア・バニユ副首相兼国防大臣を表敬するとともに、ヴォン・ピセン国軍司令官及びフン・マネット陸軍司令官と会談を行いました。

フン・セン首相及びティア・バニユ副首相兼国防大臣への表敬において、戦略的パートナーシップに基づき発展してきた両国関係を評価するとともに、自衛隊とカンボジア軍の一層の連携について議論しました。また、本年のASEAN議長国であるカンボジア王国のリーダーシップの下、自衛隊としても各種活動における協力を積極的に実施していくことを確認しました。

ヴォン・ピセン国軍司令官及びフン・マネット陸軍司令官との会談においては、国際社会の平和と安定のため、日カンボジア間におけるPKOやHA/DR、教育交流といった幅広い分野における防衛協力・交流の更なる推進について一致しました。また、「自由で開かれたインド太平洋」の実現のため、自衛隊とカンボジア軍がより一層緊密に連携し、域内の課題に対処していくことで一致しました。

なお、訪問期間中、統合幕僚長はカンボジア国立国連平和維持・地雷処理爆発性戦争残存物処理センター（NPMEC：The National Center for Peacekeeping Forces, Mine, and Explosive Remnants of War Clearance）を視察し、カンボジア軍のこれまでのPKO要員への教育・訓練、また累次の派遣を通じた国際社会の平和と安定への貢献について確認しました。